

医療提供体制の強化

別紙 1

2022年1月28日
新型コロナ対策本部

オミクロン株 特別対応

保健医療 提供体制

東京都

墨田区

医療機関

確保病床 6,891床

確保病床 244床

(最大: 墨東140床、済生会向島17床、東京曳舟18床、同愛記念42床、賛育会21床、山田記念6床)

入院待機 ステーション

46床
(平成立石病院 20床、永生病院 16床、東京北医療センター 10床)

緊急対応病床(区独自) 28床

(同愛記念病院10床、東京曳舟病院5床、賛育会病院7床、山田記念病院6床)

臨時の 医療施設

酸素医療ステーション【施設型】600床
(旧赤羽中央総合病院 150床、築地デポ 191床、調布庁舎 84床、都民の城 140床、区主導型(練馬) 35床)

酸素医療ステーション【病院型】120床
(荏原40床、豊島40床、多摩南部地域病院 20床、多摩北部医療センター20床)

中等症/重症対応(区独自) 45床(2月7日~)

新規

(同愛記念病院の旧病棟を専門病院化も協議中)

宿泊療養施設

宿泊療養施設 11,000室確保見込み

病院に委託

濃厚接触者である要介護高齢者の受け入れ
濃厚接触者である児童の一時保護

検査体制

行政検査 最大10万件/日
無料検査 最大3万件/日

行政検査 最大1,200件/日

無料検査 薬局6店舗 墨田区薬剤師会に追加を要請

拡充

(ウエルシア薬局墨田八広店、ベイ薬局本所店、薬局トモズ両国店、薬局トモズ向島店、薬局トモズ押上店、メディカル・コンシェルジュ)

政策検査 濃厚接触者の都立学校入試受験者の検査

保健体制の強化

2022年1月28日
新型コロナ対策本部

保健医療 提供体制

オミクロン株 特別対応

墨田区

ワクチン

追加接種（3回目接種）

2021年12月1日～ 医療従事者及び高齢者施設入所者

2022年1月22日～ 高齢者を前倒し（2月19日までにおおむね完了）

2022年~~2月20日~~1月31日～ 一般区民（64歳以下）を前倒し

小児への接種（5～11歳）

2022年3月開始に向け、小児接種を行う医療機関 **約30施設**を確保

自宅療養 体制

発熱相談センターの体制強化（4回線からさらに追加）

自宅療養者の初回接触 **44人（応援職員延べ140人）**、向島病院が保健師業務支援

拡充

中和抗体薬ソトロビマブ（ゼビュディ®）登録医療機関 **6病院**。外来でも投与する体制の整備

医療機関が健康観察を直接行う取組の促進（協力医療機関 **26施設**から追加）

自宅療養者の往診体制を強化（オンライン診療 **31施設**、訪問診療 **9班**、支援薬局 **35店**）

拡充

経口治療薬（一般薬：モルヌピラビル（製品名：ラゲブリオ®）の提供体制の確立（登録医療機関：**22施設**、登録調剤薬局 **19店**）

拡充

保健所 体制

デジタル化（健康観察の進捗の見える化や自動架電）、人材確保、自宅療養者支援拠点

保健所を通さず宿泊療養を希望する患者が直接申し込む体制を展開

自宅療養者の健康相談・往診をファストドクターに委託（2月3日～）

拡充

感染者が発生した保育園、学校の行政検査を民間検査会社に委託（1月28日～）

拡充